



No. 292
郵便番号 937
発行 富山県 魚津市役所
編集 発行人 沢本章
毎月1回1日発行
印刷 三和印刷株式会社

人口のうごき (5月末日)

世帯数	11,607	世帯
人口	22,553	人
男	24,568	人
女	39	(男)
出生	14	(女)
死亡	37	(男)
転入	43	(女)
転出	75	(男)

1人あたり医療費、保険税の推移

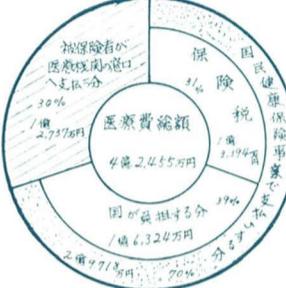
年度	被保険者1人あたり受診回数	医療費1人あたり	医療費市負担分1人あたり	伸び率	保険税1人あたり	伸び率	
35	22.285	2.7	2,324	1.135	1.0	796	1.0
36	24.389	2.9	3,288	1,621	1.4	1,047	1.3
37	23.633	3.0	4,067	2,015	1.8	1,071	1.4
38	22.784	3.6	5,137	2,723	2.4	1,386	1.7
39	21.849	4.1	6,363	3,638	3.2	2,326	2.9
40	21.223	4.2	8,005	4,610	4.1	2,744	3.5
41	20.734	4.3	9,438	5,697	5.0	2,935	3.7
42	20.512	4.8	11,897	8,268	7.3	3,512	4.4
43	20.293	5.0	14,450	10,034	8.8	4,014	5.0
44	20.039	5.3	17,500	12,155	10.7	5,947	7.5
45	19.807	5.7	21,434	15,004	13.2	7,423	9.3

保険税の税率

こんど改正された保険税の税率は次のとおり。

- ▷所得割... 3 (改正前 2.92) / 100 (改正前 100)
- ▷資産割... 31.3 (改正前 24.5) / 100 (改正前 100)
- ▷被保険者均等割... 1人あたり 2,280円 (改正前 1,560円)
- ▷世帯別平等割... 1世帯あたり 3,240円 (改正前 2,520円)

45年度予算による医療費の支払負担



<税の比較> 60万円の農業所得があり、5人世帯、固定資産税5000円の農家のことしの保険税は、30,300円となり、前年にくらべ4,740円(18%)多くなります。



保険税の税率を引き上げ

苦しい国民健康保険事業の台所

国民健康保険には3月末現在で五千六百三十二世帯、二万七十五人(やく四二割)が加入しており、これらの人たちが保険税を出しあつて不意の出費にそなえておられます。

国保加入者のみなさんがお医者さんで診察を受けた場合、その費用の三割を一部負担金として窓口で支払い、残り七割は市が負担してあります。この資金は国からの補助金と、みなさんからの納めていただく保険税でまかなわれます。最初は五割給付でしたが、42年1月から七割給付に引き上げられました。医療費も物価の値上がりと同じように、その準備が引き上げられるに連れて、医療技術の進歩と

新薬の採用などで、支出額が年々ふえてきているのが現状です。

44年度の赤字 約六百万円

国民健康保険事業会計から支出する保険給付費は、みなさんが窓口で支払った残りの七割で、昭和35年には一人あたり一千三百五十五円でしたが、44年度には、やく十一倍の一億二千五百五十五円となりました。これは途中五割給付から七割給付になったことなどあって、市の負担が大きくなっているわけですが、また、医師にかかる回数も多くなり、35年度一年に二・七回

たったものが、44年度には五・三回と二倍になっています。これは、ちよつとした病気でもお医者さんにかかるようになったといえましよう。

ところが保険税は、35年度一人あたり七百九十六円が、44年度には五千九百四十七円となり、七・五倍伸びています。しかし保険給付費の十一倍に比べてかなり下回っています。

最近では、医療機関に支払う医療費が国の補助金や保険税でまかなえないほど上まわってきた。このため、44年度の保険税

国民健康保険事業会計は、医療費の引き上げ、受診回数の増加などによって、医療機関への支払いがふえ、その運営は非常に苦しくなっています。

44年度はやく六百万円の赤字(推定)となり、さらにことは大幅な医療費の

改訂などから支出額が相当増加することが予想されています。このため、5月市議会において保険税をやく二〇割引き上げる条例が審議され、可決されました。では、つきに国保事業がどのような事情にあるのかお知らせしましょう。

は、やく五〇割も大幅に引き上げられましたが、それでも追いつかず、六百三十四万円の赤字となりました。さらにことしも相当の赤字が予想されますので、やむをえず、昨年にひきつづき保険税を二〇割程度引き上げなければ運営ができません。なりました。

早期治療で 明るい家庭を

毎年医療費が増加すると、それに相当する保険税が必要となります。ですから病気が重くなつてからでは費用もよけいにかかり、したがって保険税もその分だけ多くかかるといふことになり、できるだけ早くに医師の診察を受け、早く治療するようにしたいものです。

せつかく医師からもらった薬も、一回か二回飲んで捨て、しばらくしてまた投薬を受けるとか、よく治り切らないうちに治療を中止したり、医師を変えてばかりいるようでは、治りかかった病氣も、全快しないで、重くなるような結果をみることもあります。

医師を信頼し、指示をよく守り、早く病氣をなおして明るい家庭、健康な家庭をつくりましょう。

循環器系統の 成人病検診

市民の健康づくりに役立てようとして、三十五歳以上の人を対象に循環器系統の成人病検診を、ことしは松倉地区で実施することになりました。

この検診は、昨年西布地区で行ないましたが、検診を受けた人のうち、半数近くが病氣のあることがわかりました。また、治療しなければならぬ人が何人も発見されました。

この検診は、保健所の協力を得て次のよう実施されます。この地区の三十五歳以上の対象者はやく九百名ですが、病氣の早期発見のためぜひ検診を受けましょう。料金は無料です。

▽第一次検診 7月31日(金)午後1時から



片貝川で本格的な水防訓練

本格的な雨期を前に6月11日午前8時から東尾崎地先の片貝川右岸堤防で、水防訓練が行なわれた。

この訓練には、消防団員、地元婦人会、県の職員などやく四百人が参加、一昨夜来の豪雨で堤防の一部が決壊しはじめたとの想定ではじめられました。川倉の組み立て、土のうづくり、竹籠工、ブロック投入など六班にわかれ、折からの雨にすぶぬれになりながら、やく二時間わたって、本番さながらの水防作業が続けられました。

(写真)川倉の投入作業

災害にそなえて!

7月の歩こう会

7月の歩こう会は、5日別又砂防ダム方面へ行きます。参加希望者は、午前8時までに、中食バス代お持ちのうえ、電鉄魚津駅前へお集まりください。コースは、電鉄魚津駅前8時5分発の東蔵行バスに乗り、東蔵で下車、別又砂防ダム間を往復します。

住民検診

市では、レを校下別に行なっていますが、7月に実施する検診日は次のとおり。学校や勤め先で定期的に検査を受けている人を除いて、必ず検診を受けましょう。

▽道下▽青島カントリークラブ
▽7月13日午前9時～11時
▽道下公民館 13日午後1時～3時
▽上野方▽石垣新石川勝嘉宅
7月14日午前9時～11時
▽石垣石川嘉代宅 14日午後1時～3時
▽上中島▽旧上中島農協 7月15日午前9時～11時
▽下中島▽川縁折川幸太郎宅 7月15日午後1時～3時
▽西布施▽黒沢保里清作宅 7月27日午前9時～11時
▽長引野谷口秀宅 27日午後1時～3時

予防注射と検診

① 検診日 7月15日(水)午後2時～3時 旧山女分校(午後2時～3時30分)
② 検診日 7月15日(水)午後3時～4時 申し込み 7月15日(水)午後3時～4時
③ 検診日 8月1日(土)午後1時～2時 松倉小学校(午後1時～2時)
④ 検診日 7月15日(水)午後3時～4時 申し込み 7月15日(水)午後3時～4時
⑤ 検診日 8月13日(木)午後1時～2時 中島公民館(午後1時～2時)
⑥ 検診日 8月13日(木)午後2時～3時 上中島公民館(午後2時～3時)
⑦ 検診日 8月3日(月)午後1時～2時 申し込み 8月3日(月)午後1時～2時
⑧ 検診日 7月15日(水)午後3時～4時 申し込み 7月15日(水)午後3時～4時

魚津観光まつり

8月7日、8日に実施

魚津市の観光行事や祭礼は、いままでバラバラに行なわれていたため、観光魚津のイメージをうすくしていた感じがありません。そこで魚津市観光協会を中心に、市、商工会議所、区長会、青年団、婦人会、商店街連盟、民謡団体の代表者が協議を重ねた結果、「魚津観光まつり」を実施することになりました。

観光まつりは、8月7日(8日の両日、たてもん祭りを中心に、せり込み蝶六町流し、花火大会など多彩な行事を行ない、観光魚津を広く県内外に紹介し、観光客の誘致をはかることにしています。

8月7日(金)
▼せり込み蝶六町流し(午後6時30分～7時30分)
▼たてもん祭(諏訪神社、午後8時30分～11時)
▼商店街の中元大売出し
8月8日(土)
▼納涼花火大会(大町海岸、午後7時30分～9時)
▼たてもん祭(午後9時～11時)
▼商店街の中元大売出し
また、観光写真コンクールも実施される予定です。

市民体育大会

5日から始まる

第十九回市民体育大会は、7月5日から県体予選をかねてひらかれます。種目と会場は次のとおり。

▽5日(日)：開会式、一般・青年陸上競技 市営グラウンド
▽10日(金)：一般野球 毎日午後5時から市営グラウンド
▽12日(日)：一般卓球 青少年ホーム、一般サッカー 東部中
▽19日(日)：一般・中学庭球 市営コート 一般・中学バドミントン 魚津高
一般・中学水泳 西中プール
一般・中学生ソフトボール 卓球 野球場 市営グラウンド
バスケットボール 東部中、中学柔道 剣道 市民道場、中学サッカー 相模 西部中、中学バレーボール 市営コート

国民健康保険税 第一期 固定資産税 第二期

納期限は7月31日です

離乳食の実習日

離乳食後期の実習は、都合により、第四金曜日が第五金曜日に変更になりました。7月の日程は、17日(日)離乳前期、31日(日)離乳後期の実習となります。

移動保健所

魚津保健所では、病気の早期発見と健康増進のため移動保健所をひらきます。

7月の移動保健所は、山女一(二区)平沢一(二区)黒谷一(二区)を対象に地区住民の健康相談に当たるものです。この日は成人・乳幼児・妊婦・住民検診や、寄生虫検査、栄養相談などをします。

▽日時 7月28日(火)午前10時～午後3時
▽場所 旧山女分校

幼児検診

該当者は、昭和43年8月から同44年7月に生まれたお子さんを、

校下 検診日 場所

松倉	8月8日	小学校
片貝	8月9日	小学校
上野方	8月13日	小学校
上中島	8月14日	小学校
天神	8月15日	小学校
本江	8月16日	公民館
道田	8月20日	福祉会館
住吉	8月23日	公民館
大町	8月4日	小学校
村木	8月5日	小学校
加積	8月6日	小学校
西布施	8月11日	小学校

一般会計補正予算など 11議案を可決

6月定例市議会

6月定例市議会は、23日開会され、45年度一般会計補正予算、市税条例の改正など九議案を上程、市長から提案理由の説明がありました。このあと一般質問などあつて、九議案は原案どおり可決されました。ひきつづき教育委員など、選任の二議案を同意可決、公費対策特別委員などを決めたあと、陳情七件は各委員会へ付託されました。

▼一般会計補正予算
歳入歳出額がそれぞれ六千六百四十四万四千四百八十五円と、算総額は十五億八千八百四十五万五千五百円となり、歳出のおもなものは次のとおり。

総務費 総合開発計画の策定を総合計画センターに委託する費用百七十万円など。

民生費 児童の遊び場の整備や遊園器具の取付け費用百八万円など。

衛生費 焼却場の一部修理費と不燃物埋立地の買収費に三百九十五万円、環境衛生事業運営資金貸付金二百万円など。

農林水産費 土地改良事業（水路の造成）に二百五十万円、林業構造改善事業を45年度から三か年計画ですすめるための事業費一千九百八十八万円など。

土木費 加積地区の都市改造事業における国の事業承認額が三千万円となったので補正したのと、馬出友道線の街路事業費（田方町通りの拡幅）二千七百万円など。

教育費 吉島小学校の新校舎は当初六教室を見込んでいたが、三教室ふやし九教室をつくることになり、その費用一千四十七万円、また、交通公園を下村木公園に造成するための費用百五十七万円など。

これらの財源としては、国庫支出金二千七百二十一万円、分担金及び負担金五百五十万円、寄付金百七十七万円、諸収入二千五百四十四万円、市債六百万円をあてるとのことになっています。

水道事業会計補正予算
収益的収支は、百七十五万円の受託工事収益を予定し、費用として配水管の移設工事、路面の復旧工事費百七十五万円が計上されました。

資本的収支は、企業債一千万円と工事負担金百四十万円の収入を予定し、支出には配水管三千五百以上の布設工事費一千九百円が計上されました。

▼教育委員竹田氏の辞任にともなう後任に、寺田栄一氏（四十七歳、大光寺町）を、また農業共済損害評価委員に沢田哲夫氏（四十七歳、横枕）をそれぞれ選任すること同意がありました。

▼東部衛生処理組合協議会議員 若島正敬
市議会公費対策特別委員
委員長 若島正敬 副委員長 久保田邦一 委員 南保金作、大島信夫、佐伯新作、後藤広作、吉田甚蔵、本田友次郎、黒崎直作

青少年の親切運動など

三つの生活目標を推進

望ましい豊かな市民づくり、明るい住みよい地域づくりの実現をめざす中央公民館は、地区公民館、各種団体の協力を得てつぎの三つの目標実現に努力しています。

①国旗掲揚運動
日本民族の誇り、平和な郷土に生活する喜びと感謝を、国旗を通して自覚し、明日への生活の糧にしたいものです。

②青少年の親切運動
明日の日本、郷土、家庭を背負って立つ青少年の育成こそ、私たち市民に与えられた課題です。この青少年のやさしい、美しい奉仕的、親切な活動を大人の私たちが認め、青少年の望ましい人間形成をはかりたいと考えています。

③「家庭の日」を中心とする家族づくり運動
明かるい豊かな家庭こそ、青少年をすくすく健全に育てる温床であり、明るい地域社会に働きかける源となります。「話し合い」「楽しい語り合い」



これらの三大生活目標を市民の一人一人が、主体的に受けとめ、積極的に実践していただきたいものです。マンネリズム化し、遠ざけられるこの目標こそ明日への幸福な豊かな生活につながることは間違いありません。「先ず私から」「わが家庭から」「わが地域、隣組から」という目標のもとに実行し、市民の大きな運動として展開したいと思います。

7月中
社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は、7月1日から一か月間、全国いっせいに進められます。この重点目標は「社会的連帯の強化と青少年の非行防止」です。

「勤労作業」を通して親子の人間関係を深め、明日を期待するなごやかな家庭を形成したいものです。

健康
学校へいっていらっしゃる子どもさんのあるご家庭では、そろそろ夏休みのプランをお立てになつておられることでしょう。子どもたちが学校から持ち帰るお知らせとよく考えてみましょう。

みんなで緑を守ろう

アメリカシロヒトリ退治

アメリカシロヒトリは、6月7月上旬にかけて発生し、7月上旬にかけて発生し、家庭の樹木や街路樹、公園の樹木に注意し、被害を受けていたら早めに防除しましょう。

▲防除の方法
樹木の葉がくもの巣状になっていたり、食い荒されて白く枯れているものは、この被害を受けており、幼虫が密集してしまつてから取り除くのは大変です。発見が早ければ、幼虫が小さければ低毒性薬剤（デアトレックスなど）を散布してください。

薬剤は、無料でお返ししますから市役所農政課へ取りにおいでください。



縄文式土器の発掘調査
石垣の大坊地内で縄文式土器類の発掘調査が18、19日の二日間行なわれました。この調査には、県教委や市教委、西部中歴史クラブ部員ら三十名が参加し、五か所を試掘した結果、土器の破片、石きり、矢じりなど数多く発掘されました。

ことばを贈る卒業式

言語治療教室は昨年6月から大町小学校内に開設され、市内小中学校のことばの不自由な児童、生徒十八人が面接指導を受けていました。

開設一年目を迎え、回復した九人の卒業式が6月20日に行なわれました。市長と議長のお祝いの言葉を受けたあと、卒業生が詩や作文を朗読したり、童謡を歌うなど一年の成果を発表しました。

（写真は卒業の記念品をもらう児童）



小口事業資金を ご利用ください

市では小規模事業者を対象に小口事業資金をあっせんしています。希望者は商工水産課へお申し込みください。

▽貸付金額 運転資金は三十万円まで、設備資金は五十万円まで

▽償還期間 運転資金は一年以内、設備資金は二年以内

▽利率 日歩二銭二厘

成人を記念して 立山登山

ことしの成人記念登山は、6月21日、22日の二日間行なわれました。参加した二十名の成人者たちは、22日朝すっきり晴れた雄山山頂に登り、神主さんからおはらいを受け、ひらけゆく北アルプス連山の雄大な景色に感嘆しながら、成人になった責任と自覚をあらためて認識しました。帰りは、雪すべりを楽しみながら地獄谷を経て下山しました。

（写真は立山山頂めざしに登る成人者たち）

富山県警察官募集

富山県では警察官を募集しています。警察官は若いあなたの夢を希望を満たしてくれる職場ではないでしょうか。受験希望者は魚津警察署または派出所、駐在所へ願書を7月20日まで提出してください。

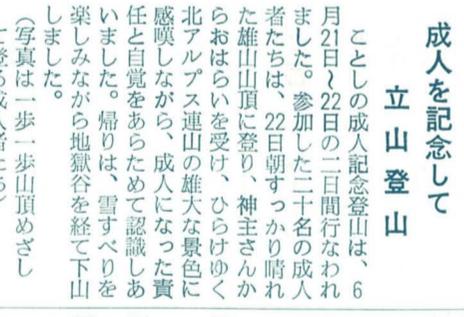
▽採用予定人員 七十五名（大学卒は約二十名、高校卒・学歴不問約五十五名）

▽年齢 昭和46年4月1日現在で満十八歳以上二十八歳未満

▽試験日 第一次が8月2日（日）富山中部高校

今回の試験の特徴は、富山県と東京都（警視庁）との共同試験で、第一志望、第二志望として勤務先を選ぶことができます。

（魚津警察署）



加積地区土地区画整理 審議会委員決まる

加積地区土地区画整理審議会委員の選挙は、6月17日でした。が、宅地所有者、借地権者とも立候補者の数が定数をこえませんでしたので、次の八名が無競争で当選されました。

▼宅地所有者から選ばれた委員 東城義一（上村木）、宮田栄次郎（上村木）、中村年雄（上村木）、本田忠雄（上村木）、宮田只夫（上村木）、松田栄作（上村木）、大崎利吉（北鬼江）

▼借地権者から選ばれた委員 関口三郎（上村木）

▼また学識経験者有するものから市長が選任する委員 魚住一雄（諏訪町）、長谷川宗雄（吉島）

消防団長に高野氏 朝野消防ともなう新しい消防団長に高野由郎氏（五十六歳、中央通り二丁目）が就任されました。また副団長には、宮崎宗四郎氏（荒町）と紙尾重松氏（村木）が就任されました。

住民の実態調査

— 8月1日現在で —

市では、8月1日現在で住民の実態調査を行ないます。これは住民基本台帳法の定めるところにより、住民の福祉と利便をはかるため、住民登録が適正に行なわれることを目的とする調べです。

調査の内容は、住所の登録、選挙人名簿の登録の有無、国民健康保険や国民年金加入の有無などです。調査員がお伺いした際は、みなさんのご協力をお願いします。

年々交通事故がふえています。万一の場合にそなえ、市民交通傷害保険に家族ぐるみで加入しましょう。掛け金は1か月40円です。

社会通信教育学習会

県では教育学習会を7月5日（日）午前10時から午後4時まで市民会館で開かれます。学習は、孔版講師は三井進氏、速記講師は坂口久作氏、受講料は無料です。希望者は筆記用具、中食をお持ちのうえ当日出席してください。

▲日曜日の当番医
▼5日（日）友道扇谷合院（夜）角川町熊西医院
▼12日（日）本江越野野院（夜）江口魚津神経サナトリウム
▼19日（日）緑町早川病院（夜）北鬼江福田病院
▼26日（日）下村木河内病院（夜）中央通り二丁目樹崎医院

NHK放送受信料 免除基準変わる

このたびNHK放送受信料の免除基準が一部改正され、次のような場合に受信料が免除となりますので、該当者は社会福祉事務所へお申し出ください。

① 重度の精神薄弱者を有する世帯で、その世帯に属するすべての人が市民税が非課税のとき、全額免除

② 障害等級一級または二級に該当する重度の肢体不自由者で、住民基本台帳という世帯主の人は半額免除

③ 戦傷手帳を持っている人で、特別項症から第一款症に相当する重度の人で、住民基本台帳という世帯主の人は半額免除

身体障害者の海浜訓練 身体障害者が7月26日（日）市内三ヶかえ浜で行なわれますので多数参加してください。